かぞくの けんこう いまから ずっとこれからも

家系図シート

監修

関島 良樹 先生　信州大学医学部　脳神経内科、リウマチ・膠原病内科　教授

植田 光晴 先生　熊本大学大学院生命科学研究部　脳神経内科学　教授

柊中 智恵子 先生　熊本大学大学院生命科学研究部　環境社会医学部門看護学分野　准教授 / 認定遺伝カウンセラー®・日本難病看護学会認定 難病看護師

トランスサイレチン型家族性アミロイドポリニューロパチー（遺伝性 ATTR アミロイドーシス）は、「アミロイドーシス」という病気の一つで、遺伝性の病気です。診断された患者さんのご家族やご親族（血縁者）も、この病気の原因となる遺伝子の変異をもち、すでに発症している可能性があります。この病気は早期診断と早期治療が重要で、それにつなげるためにご家族やご親族の様子を確認して、下の記入例のように家系図を作成してみましょう。家系図を作成したら担当医にお見せください。

家系図を書いてみましょう

記入方法

1

ご自身とご家族の〔　　〕に性別（男性：□、女性：○）、その下に年齢を記載してください。黄枠内にはご自身との関係も記載してください。亡くなっているご家族には○や□に斜線を引いてください。

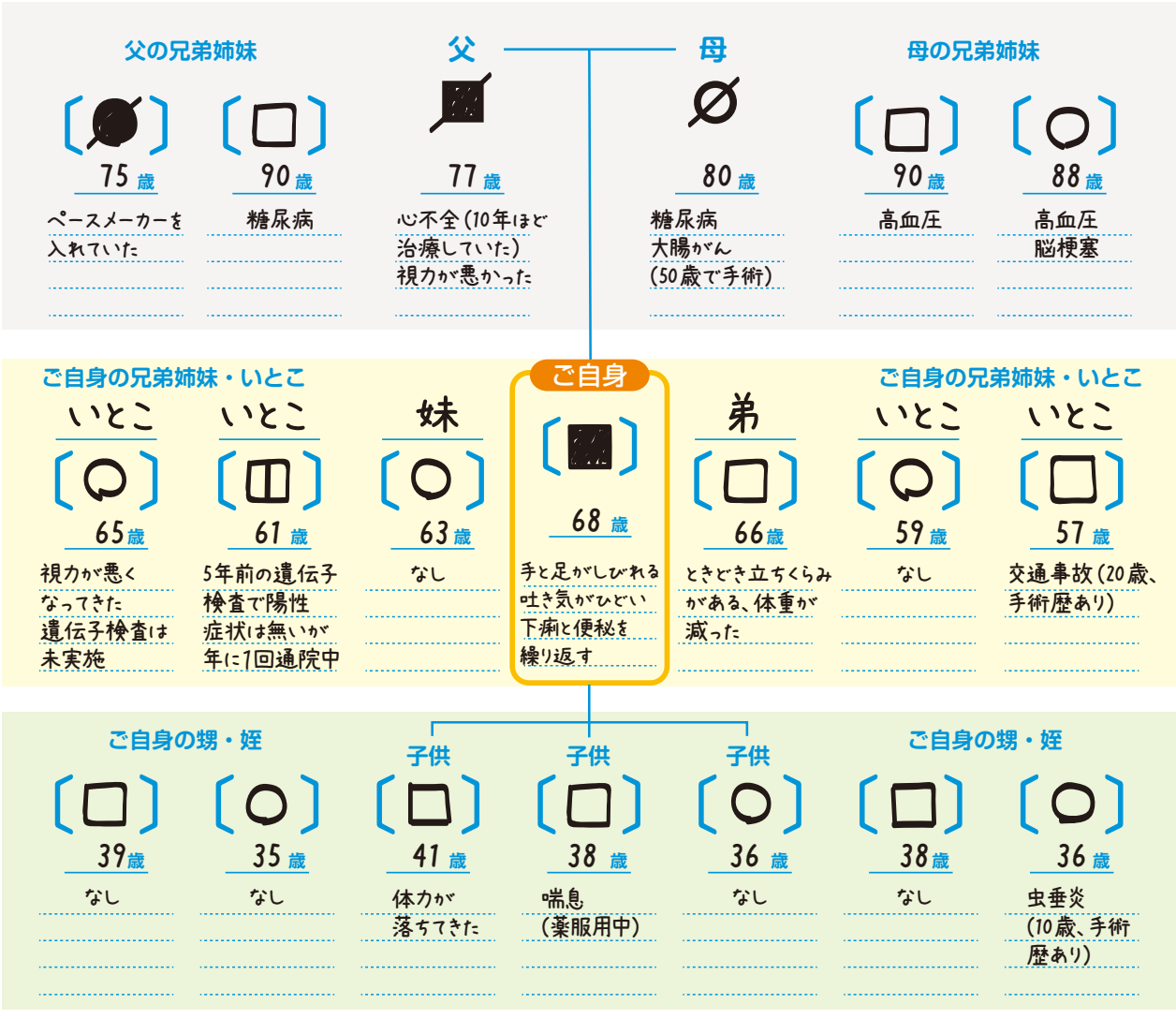
2

すでにトランスサイレチン型家族性アミロイドポリニューロパチーと診断されている場合は○や□を塗りつぶしてください。診断されていないが、遺伝子の変異を持っている場合は○や□にタテ線を引いてください。

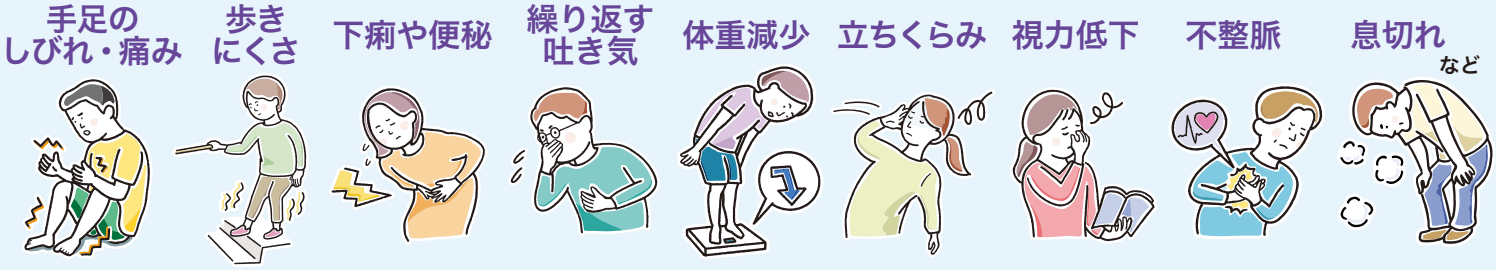
3

ご自身とご家族にみられる症状や現在または過去にかかったことがある病気、ほかに気になることがあれば年齢の下のスペースに記載してください。

記入例



トランスサイレチン型家族性アミロイドポリニューロパチーの症状（例）



現れる症状は患者さんによって異なり、ほかの病気でもよくみられます。そのため、別の病気と間違えて診断されることがあります。ご家族（血縁者）に何か気になる症状があれば**「この症状はこの病気と関係ないだろう」と判断せず**、この用紙に記載して担当医に伝えてください。

父の兄弟姉妹

〔　　〕　〔　　〕

　　歳　　歳

父 □　　歳

母 ○　　歳

母の兄弟姉妹

〔　　〕　〔　　〕

　　歳　　歳

ご自身の兄弟姉妹・いとこ

〔　　〕　〔　　〕　〔　　〕

　　歳　　歳　　歳

ご自身

〔　　〕

　　歳

ご自身の兄弟姉妹・いとこ

〔　　〕　〔　　〕　〔　　〕

　　歳　　歳　　歳

ご自身の甥・姪

〔　　〕　〔　　〕

　　歳　　歳

子供　〔　　〕

　　歳

子供　〔　　〕

　　歳

子供　〔　　〕

　　歳

ご自身の甥・姪

〔　　〕　〔　　〕

　　歳　　歳

いとこ・甥・姪の人数が多く全員記載できない場合は、気になる症状がある人を記載してください

本資材は、Webサイト『the BRIDGE』よりダウンロードできます。

アクセスはこちらから

https://hattrbridge.jp/knowledge/hereditary-disease

© 2023-2024 Alnylam Japan K.K. All rights reserved.

TTR-JPN-00018-052024

2024年5月作成